



広報 びらとり

4

2015

No. 644
月号

一人ひとりがまちづくりの主演です 輝くびらとり未来につなごう

紫雲古津小学校 入学式 (4月6日)



特集	平成 27 年度 町政執行方針・教育行政執行方針		P2
	平成 27 年度 一般会計予算概要	P5	びらとりニュース 2015 P6
	まちのひろば	P8	教育委員会からのお知らせ P10
	すこやかだより	P14	図書館へ行こう P15

町政執行方針 (要約版)

平成27年第1回町議会定例会が3月2日に招集され、川上町長が町政、松本教育長が教育行政のそれぞれ平成27年度執行方針について説明しました。
本紙では要約のみを掲載しますが、詳細な全文はホームページにてご覧ください。



私の町政執行に臨む姿勢として、「町民が健康で豊かに安心して暮らせる町づくり」を目指して、全力を傾注してまいりました。

町を取り巻く環境は依然として厳しい状況下にあるなか、皆様のご理解を頂きながら町政を推進することができたことを感謝申し上げます。また、本年は町政の指針「第6次平取町総合計画(仮称)」策定の年ですので、十分な議論を経て、町民が「自分たちが作った」と思える協働による策定作業を進めてまいります。

資源をいかに、生産の喜びと活力に充ちたまちづくり

【農業振興対策】 農家の経営の安定化を図り、農業者就業促進対策、新規参入者就業促進対策および国の青年就業給付金や経営体育成支援事業を引き続き推進します。酪農畜産は、品質向上、自給飼料増産等、生産性の向上対策を協議します。軽種馬振興は、強

い馬づくり環境の整備のため関係団体と協議します。

【林業振興対策】 森林整備計画および森林経営計画に基づき循環型経営に取り組みます。民有林は、整備増進を図るため経費負担軽減策を講じ、本年度より「天然林除伐事業・枝打ち事業」を追加します。

【商工業振興対策】 中小企業者の運転資金・設備資金等の町特別融資制度の活用を促進し、経営基盤の強化を図ります。また、アイヌ伝統工芸の商品開発と地域ブランド化に取り組み、伝統的産業の振興を図ります。

【観光振興】 びらとり温泉のリニューアルにより観光客は増加しており、今後も各種イベントを実施しながら関連する産業へ波及するよう努めます。また、本年も無料シャトルバスを運行し、交流人口の増加とアイヌ文化の普及啓発に取り組みます。

【雇用対策】 雇用の場確保と資源を活用した産業の創造を図り、勤労者生活安定資金の支援も継続します。

【土地利用促進】 昨年度に完成した分譲宅地の募集を継続しながら、町有地の有効活用

についても検討します。

【道路・交通機関の整備】 町道は、荷負本村線・川向学校シラウ川線・振内市街川沿線の継続整備と新たに本町高橋分譲線・二風谷ファミリールンド線・二風谷学校前線を整備します。国道は、振内橋架替え事業の推進と歩道設置および局部改修等を要請します。

【情報通信の整備促進】 高速通信網の有効活用が図れるようICT活用検討委員会で積極的に検討します。



第1回ICT活用検討委員会

【町民生活の向上】 町民の防犯意識の高揚に努めます。また、防犯灯LED化事業を引き続き予算措置しました。

【防災・消防・救急救助体制】 地域防災計画に基づき、防災

体制の充実と消防施設の充実、さらに、救急業務による救命率の向上に努めます。

【自然保護・みどり豊かな環境】 景観計画の推進と重要な文化的景観の追加選定への取り組み、21世紀・アイヌ文化伝承の森再生計画を推進します。

【環境保全および環境衛生】 公共施設へ太陽光発電を導入し、ゴミステーションの老朽化に伴う新設費用助成も続けます。有害鳥獣駆除事業は、担い手確保として狩猟免許取得の費用助成を予算措置しました。

【住宅・住環境】 町営住宅の計画的整備と、新たに去場住宅団地の敷地造成・用地買収を計上しました。また、住宅リフォーム促進事業と民間賃貸集合住宅整備費助成も継続します。

【上水道・雑排水施設の整備】 配水管長期整備計画に基づき安全で安心な飲料水の供給と、生活雑排水施設は適正な維持管理に努めます。また、合併処理浄化槽設置の助成も継続します。

【沙流川総合開発事業の推進】 平取ダムの早期完成への要請と、沙流川総合開発事業に伴うアイヌ文化環境保全対策事

業も継続して取り組みます。



「平取ダム」工事見学会での現地説明

生涯を通じ生きがいと元気にあふれるまちづくり

【健康づくりの推進・医療機関の充実】 保健指導・健康教育など健康づくり活動を推進し、平取町食育推進計画第二期の計画を策定します。医療体制は、振内診療所の運営継続と、国保病院の循環器内科・皮膚科・ものわすれ外来も継続します。国保病院の改築についても早期着工に向けた努力をします。

【子育て支援対策】 子育ての経済的負担軽減、母子保健事業の充実、すこやか赤ちゃん誕生祝い金、不妊治療助成などの支援も進継続します。ま

た、乳幼児・小・中学生の医療費無料化と保育料の負担軽減も継続します。

【高齢者福祉対策】 医療・介護・住まい・生活支援など、安心して生活ができるよう「地域包括ケアシステム」の構築に取り組みます。

【障がい者福祉対策】 障がい者福祉サービスの提供と地域生活支援事業を実施し、平取町障がい者計画等に則った事業を継続します。

【アイヌ福祉対策】 アイヌ文化振興基本計画を指針に、アイヌ文化の継承と生活基盤の安定を目指します。また、住宅環境対策として住宅改良資金貸付金を継続措置しました。

平取町の歴史風土や文化を愛する心豊かな人づくりをめざして

【伝統文化の保存・継承と文化遺産の保存・保護】 伝承活動の基盤として整備するコタン再現空間・イオルの森・水辺空間を、多くの方々に触れられる予算措置をしました。

また、北海道初の指定を受けた伝統的工芸品と地域文化保護・保全対策の情報発信も強化します。



アイヌ政策を推進する国会議員の会視察

人と人とのつながりを大切にし、魅力的で個性あふれるまちづくりをめざして

【町民自治活動・まちづくり運動の推進】 地域コミュニティの活性化を図る「町民税1%まちづくり事業」も継続して予算措置し、さらにアイデアを重ねた事業が行われることを期待します。

【広報広聴活動】 行政に関する情報を持っていただけるよう「広報びらとり」の誌面を充実させ、ホームページもより解りやすい情報提供に努めます。また、町民との対話も継続して開催し、ご意見・ご要望を町政に活かします。

【行財政改革推進・財政健全化】

町民のニーズに対応する効率的な行財政運営を図るため組織機構を見直し、効果的な体制を作ります。また、財政健全化法に基づく健全化判断4指標を公開し、行政と町民の役割を明確にして協働のまちづくりに向けて努力します。

【広域行政の推進】 交通網と情報通信の進歩により生活圏が拡大し、多くの課題において広域化が求められているため、事務事業ごとに必要な広域行政のあり方について引き続き検討します。

以上、平成27年度の町政執行にあたり、私の主な所信を申し上げます。

地方自治体を取りまく環境は、非常に厳しいものがありますが、効率的な財政運営と効果的な住民サービスを維持し、私たちの「ふるさと平取町」が未来に向かって更に発展するよう、町民の先頭に立って力の限りを尽くす所存です。

町民の皆様、町議会議員の皆様の一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

「平成27年度町政執行方針」といたします。

平成27年度 教育行政執行方針



教育長 松本 周次

はじめに

教育は、これまで様々な課題解決を図りながら、時代の変遷において態様も変化し続けています。

このような状況において、ふるさと平取町が持続的に発展していくためには、困難を乗り越え、新しい時代を切り拓いていくことのできる人材を育成することが求められるとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、活力ある地域社会の構築を目指していくことが必要不可欠であると考えます。

生きる力を育む 学校教育の推進

全国学力・学習状況調査結果等において、小・中学校ともに基礎基本が確実に習得されていますが、活用に関する問題では依然として課題が残りますので、生徒にとって「分かる授業」「楽しい授業」を構築させ、充足感や満足感が得られる体制等の充実に努めます。ICT教育については、導入したタブレット型パソコンの機能性を発揮させる中で、授業における有効活用を図るとともに、生徒が創造性豊かに楽しく習熟する学習環境整備に努めます。

地域に信頼される 学校運営の推進

生徒が学びや生活に喜びと楽しさを感じる学校を創るため、子どもたちの実態や地域性を含めた学校環境を最大限に生かした教育活動を展開することが大切であるとともに、学校における取り組み、出来事や保護者等に情報として発信し、共通理解を図らなければ

ならないものと考えます。そのため、地域公開授業参加日の開催、学校評議委員会からの意見聴取および学校だよりの発行に努め、信頼関係の構築を図ります。

学校教育環境の充実

費用の負担が困難な保護者を経済的に支援するため、就学援助制度の維持に努めますが、本年度は新たな支給対象費目の予算措置をしました。

また、奨学資金貸付制度についても予算措置しましたので、安心して学べる教育環境の確立に努めます。



冬休み学習サポート事業

地域とともに歩む 高校教育への支援

平取高等学校は、地域とともに歩む学校として存続を図るため、本年度から学校の振興発展、学習環境の整備および保護者への経済的負担軽減策等を新たに講じます。

芸術・文化の向上

芸術文化は、心を育むだけでなく、青少年の育成や産業の活性化、まちづくりにおいても力を発揮します。町民自らが芸術・文化活動へ積極的に参加する体制づくりを町文化連盟等と共に推進します。

健康・体力づくりの魅力 ある社会体育の推進

体育連盟等ならびにスポーツ推進委員と共に、各種スポーツ大会および教室等を開催し、町民自らのライフスタイルに応じたスポーツ活動の構築に努めます。

また、高齢者人口の割合が高いことから、健康増進を目的とした軽スポーツ等の普及促進を積極的に図ります。

文化財の保護と 活用の推進

文化財は、これまでの長い歴史の中で育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた極めて貴重な財産です。適正な管理と活用を図りながら地域に根ざした文化遺産・伝統文化の調査研究を行い、地域文化の継承と発展に努めます。

埋蔵文化財の保護と 活用の推進

当町には、数多くの遺跡が分布していますが、遺跡や出土した遺物は、地域の歴史文化を知るうえで大変貴重な遺産です。そのため、これらの歴史遺産を保護し、後世に伝えるとともに、その成果を教育等の発展に寄与するよう努めます。

以上、平成27年度教育行政の執行に関する方針と主要な施策について申し上げます。教育委員会は、平取町をいつまでも守り育てる人づくりをめざすとともに、子どもたちが力強く成長できるよう、教育環境の充実に向けて、全力で取り組む所存です。

平成 27 年度、町の予算が議決されました。

第 5 次総合計画を基本として編成した各会計予算は、一般会計が総額 53 億 3,300 万円（前年度比 7.5% の減）、特別会計は 26 億 1,057 万円（前年度比 13.4% の増）となっています。

本誌では一般会計の概要についてお知らせします。

※詳細は、全戸配布した予算概要書（簡易版）に記載しています。

歳入

区 分	予算額	構成比	前年比
町税	4 億 7,368 万円	8.3%	△ 1.3%
地方交付税	28 億 7,000 万円	54.0%	△ 7.5%
国庫支出金	3 億 6,252 万円	6.8%	△ 21.3%
諸収入	1 億 7,304 万円	3.2%	△ 11.0%
町債	3 億 8,260 万円	7.2%	△ 34.4%
その他	10 億 7,116 万円	20.1%	13.2%
分担金・負担金	3,148 万円	0.6%	6.9%
使用料・手数料	1 億 2,983 万円	2.4%	0.3%
道支出金	3 億 1,206 万円	5.9%	△ 2.8%
財産収入	7,410 万円	1.4%	△ 4.8%
寄付金	210 万円	0.0%	2000.0%
繰入金	3 億 5,400 万円	6.6%	77.2%
繰越金	3,000 万円	0.6%	0.0%
その他	1 億 3,759 万円	2.7%	△ 3.9%
合 計	53 億 3,300 万円	100.0%	△ 7.5%

町税	4 億 7,368 万円
地方交付税	28 億 7,000 万円
国庫支出金	3 億 6,252 万円
諸収入	1 億 7,304 万円
町債	3 億 8,260 万円
その他	10 億 7,116 万円

53 億 3,300 万円

平成 27 年度 一般会計予算額は

◆人件費
議員の報酬や職員の給与などの経費

◆扶助費
児童福祉法などの法令に基づいた児童手当などの支給、町が単独で行う各種扶助のための経費

◆公債費
道路の整備や、住宅の建設のため、国や銀行から借りたお金を何年かに分けて返すお金

◆投資的経費
道路、橋、学校など、公共施設の建設事業に必要とされる経費

◆物件費
賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費

◆補助費等
町から他の地方公共団体（道、一部事務組合など）や民間に対して、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費

人件費
10 億 3,961 万円

扶助費
4 億 1,583 万円

公債費
6 億 5,735 万円

投資的経費
11 億 7,458 万円

その他の経費
20 億 4,563 万円

歳出

区 分	予算額	構成比	前年比
人件費	10 億 3,961 万円	19.5%	2.9%
扶助費	4 億 1,583 万円	7.8%	0.6%
公債費	6 億 5,735 万円	12.3%	△ 16.8%
投資的経費	11 億 7,458 万円	22.0%	△ 22.8%
補助事業	3 億 6,476 万円	6.8%	△ 35.1%
単独事業	8 億 0,928 万円	15.2%	△ 15.6%
災害復旧費	54 万円	0.0%	0.0%
その他の経費	20 億 4,563 万円	38.4%	0.7%
物件費	8 億 1,826 万円	15.3%	0.2%
維持補修費	7,626 万円	1.4%	6.2%
補助費等	5 億 8,806 万円	11.0%	△ 2.7%
繰出金	5 億 2,347 万円	9.8%	4.7%
その他	3,417 万円	0.6%	0.9%
合 計	53 億 3,300 万円	100.0%	△ 7.5%

華麗に逃げ切り、桜の女王に輝く！

レッツゴードンキ号 桜花賞(G I)制覇！

3歳牝馬クラシック第一戦「第75回桜花賞」にて清水牧場生産のレッツゴードンキ号が鮮やかな逃げ切り勝ちを収め、平取町生産馬初のクラシック制覇を成し遂げました。

4月12日(日)に阪神競馬場(兵庫県宝塚市)で行われた第75回桜花賞(G I、芝1600m)にて、清水牧場(川向)生産のレッツゴードンキ号が優勝しました。

単勝5番人気のレッツゴードンキ号はスタート直後に先頭に立ち、レースをコントロール。その後、スローペースから最後の直線で突き放して2着に4馬身の差をつけ、1分36秒0で優勝しました。

レース終了後、川上町長をはじめ関係者や牧場スタッフが集まり勝利を祝っていました。

次走はNHKマイルカップ(5月10日(日)・東京競馬場、芝1600m)か、オークス(5月24日(日)・東京競馬場、芝2400m)のどちらかに出走予定とのこと。レッツゴードンキ号の今後ますますの活躍が期待されます。



レッツゴードンキ【牝3歳・栗毛】
 2012年4月6日生
 父：キングカメハメハ 母：マルトク
 戦績：6戦2勝
 馬名意味
 『さあ進もう「ドンキホーテ」のように』

写真提供 JRA 日本中央競馬会

町内生産馬のG I制覇(1990年以降)

1991年	マイルチャンピオンシップ	ダイタクヘリオス	(清水牧場)
1992年	マイルチャンピオンシップ	ダイタクヘリオス	(清水牧場)
1996年	高松宮杯	フラワーパーク	(高橋啓牧場)
1996年	スプリンターズステークス	フラワーパーク	(高橋啓牧場)
1998年	宝塚記念	サイレンススズカ	(稲原牧場)
1999年	フェブラリーステークス	メイセイオペラ	(高橋啓牧場)
2000年	スプリンターズステークス	ダイタクヤマト	(雅牧場)
2007年	高松宮記念	スズカフェニックス	(稲原牧場)
2011年	中山大障害(障害競走)	マジスティバイオ	(清水牧場)
2012年	中山グランドジャンプ(障害競走)	マジスティバイオ	(清水牧場)

意欲を持って産業振興を図る事業を行う個人や団体を支援します

地場産業振興対策補助・融資制度

町の特産品を活用して実施する事業経費の補助や、地場産業の振興に繋がる試験研究費や設備資金の融資が受けられます。対象となるには条件などがあるため、まずはご相談を。

補助制度		融資制度	
補助対象事業	(1)試作、試験研究に要する経費 (2)市場調査に要する経費 (3)生産技術に関する調査に要する経費 (4)技術者等の養成に要する経費 (5)特産品消費拡大のため、新たな設備の導入等に要する経費	融資対象	(1)農林水産等の資源の有効活用を図るための加工等の事業 (2)地域の特性を活かした産業振興事業 (3)その他産業振興上必要と認めた事業 (4)地域の振興発展に必要な事業で、事業を開始するために必要な経費
の特産品	「びらとりトマト」および「びらとり和牛」	資金用途	産業振興を図るため、地域の特性に根ざした地場産業の振興および地域の活性化を推進しようとする団体および個人に対し、試験研究および設備ならびに事業開始に要する経費
採択要件	(1)地場産業の振興に積極的な意欲をもっているもの (2)農林水産物等の資源を活用した製造加工等の産業を開発・育成しようとするもの (3)地域経済の活性化に寄与されるもの	1件当り貸付額	3,000万円以内
補助の条件	(1)試験研究等に対する補助は、1事業につき1回とする。 ※継続して試験研究等を行ななければならないものについてはこの限りでない。 (2)補助率は、補助対象事業の(1)～(4)の経費については80%以内、(5)については2分の1以内とし、補助額は100万円を限度。	貸付期間	設備資金 10年以内（うち据置2年以内） 事業開始資金 5年以内（うち据置1年以内）
		貸付利率	3.3%
		保証人・担保償還方法	金融機関との約定による
		町の利子補給	本要綱および市中金融機関から融資を受けた資金に対し5%以内の利子補給。融資の際の保証料について保証協会の保証付の場合は、保証料相当額を補助する。
		融資機関	市中金融機関

※申請件数などの状況により補助金の限度額が変更となる場合があります。
※審査の結果、補助および融資を受けられない場合があります。

問合せ先：産業課 商工観光係 (☎ 2-2223)

町営住宅家賃等滞納者に対する法的措置（訴訟）について 《町民負担の公平性実現のために、滞納は許しません》

町では、町税や町営住宅使用料および公宅料（以下「家賃」という。）滞納者に対し督促や催告を行い、また納付指導により納付を促しています。

しかしながら再三の指導などにもかかわらず滞納は減らない現状があります。平成27年3月末の税や住宅料をあわせた滞納総額は、約2億8,705万円に及んでいます。これに歯止めをかけるため、町税滞納者に対しては国税徴収法に基づく「滞納処分」を行ってまいりましたが、平成26年度から悪質な家賃滞納者に対しても、滞納家賃の支払いおよび住宅の明け渡しなどを求める「法的措置（訴訟）」に踏み切りました。

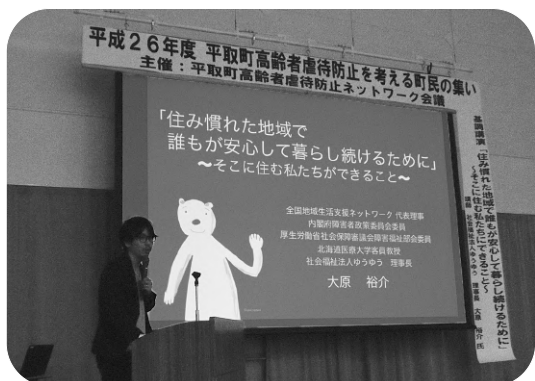
今後も法令等に基づいた適正な債権の管理・回収を行うとともに、悪質な滞納者に対しては、法的措置を含めて厳しく対処していきます。

町は、負担の公平性を実現するため、また歳入不足により町民サービスを低下させることのないよう、未収債権の回収に積極的に取り組んでいきます。

※税金や使用料等は町の貴重な財源です。皆さまの納税・納付へのご理解とご協力をお願いします。



びらとり まちのひろば



高齢者虐待防止を考える町民の集い (3/23)

高齢者虐待防止ネットワーク会議主催の「高齢者虐待防止を考える町民の集い」がふれあいセンターびらとりで行われました。社会福祉法人理事長の大原裕介氏による「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けるために」をテーマにした基調講演のほか、荷葉自治会・振内自治会・岩知志パソコンクラブによる地域での実践報告が行われました。

消防功労者消防庁長官表彰

日高西部消防組合平取消防団奥村好志分団長が、平成26年度消防庁長官表彰永年勤続功労章を受章され、消防組合副管理者（川上満平取町長）から永年勤続功労章を授与されました。奥村分団長は昭和45年6月1日に消防団員を拝命以来、44年の永きにわたり消防団の発展および育成強化に努められ、その功績が評価され今回の受章となりました。



交通安全愛の鈴贈呈

今年も「愛の鈴」がプレゼントされました。黄色い毛糸で編まれた小さな鈴は、商工会女性部の皆さんの手作りで、交通事故に遭わないようにとの思いが込められています。平取小学校の入学式では、川上町長が新1年生の真新しいランドセルに「愛の鈴」を取り付けていました。



4月より新しい人権擁護委員として杉岡良子さんが委嘱されました



すぎおかよしこ
杉岡良子委員

町では、子どもや男女間・高齢者等の人権問題に対応する人権擁護委員が3名配置されていますが、新たに1名増員されました。

新しい人権擁護委員には、信頼のできる人格見識を持つ方として、本町の杉岡良子さんが議会の承認を得て町から推薦され、4月1日付で札幌法務局長から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員とは

人権擁護委員法に基づいて官民一体の人権擁護活動を行うため設けられた制度。現在、約14,000名の人権擁護委員が全国の市町村に配置され活動を行っている。

町組織の系の移動・統廃合が行われました

行政組織の見直しにより、4月1日より一部の係が移動・統合となりました。
変更となった係は次のとおりになりますので、お問い合わせの際はご確認くださいませようお
願いします。

■ 系の移動（4月1日から）

係名	旧課	新課
ざいせいがかり 財政係	まちづくり課	総務課 (☎ 2-2221)
こうほうこうちょうがかり 広報広聴係	総務課	まちづくり課 (☎ 2-2222)
ぼうさいがかり 防災係	総務課	まちづくり課 (☎ 2-2222)
ざいさんかんりがかり 財産管理係	まちづくり課	建設水道課 (☎ 2-2226)

■ 系の統合・名称変更（4月1日から）

課名	旧係名	新係名
まちづくり課 (☎ 2-2222)	きかかがかり 企画係	ちいきせんりやくがかり 地域戦略係
産業課 (☎ 2-2223)	のうせいちくさんがかり 農政畜産係	のうせいがかり 農政係
		ちくさんがかり 畜産係
町民課 (☎ 4-6113)	こくほいりょうがかり 国保医療係	ほけんいりょうがかり 保険医療係
	こうきこうれいりょうがかり 後期高齢医療係	
	せいかつかんきょうがかり 生活環境係	かんきょうえいせいがかり 環境衛生係
		せいかつあんぜんがかり 生活安全係



保健福祉課
福祉係

いとう はるよ
伊藤 英世



生涯学習課
社会体育係

くぼた しょうへい
窪田 奨平



税務課
課税係

こぬま りょう
小沼 凌



保健福祉課
介護保険係

すずき りょう
鈴木 亮

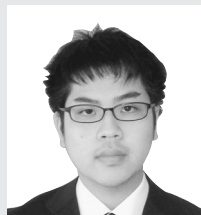
平成27年度 新規採用職員

4月1日付けで
新採用となった
職員9人を紹介
します。



文化財課
文化財係

せきね けんじ
関根 健司



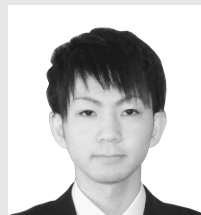
生涯学習課
管理係

せんぼく ゆうま
仙北 裕真



建設水道課
土木用地係

なかやま ななみ
中山 七海



国保病院
庶務医事係

はやし けんじ
林 謙吾



アイヌ施策推進課
アイヌ文化保全対策係

やまもと ゆう
山本 雄

教育委員会からのお知らせ

小・中学校教職員 20 人に辞令交付

4月2日、平成27年度平取町教職員辞令交付式が行われ、新たに異動のあった20人に辞令が交付されました。

交付式にあたり、教育委員長挨拶では、「厳しい変化の年を迎える中、教育に対する情熱を発揮して、確かな学力や豊かな心の育成をめざすなど、子ども・保護者・地域から信頼され、子どもたちの可能性を開く創造的実践を進められたい」と期待が述べられました。



【前列左から】 亀田昭宏教頭（紫雲古津小）、上原大岳教頭（振内小）、中山英明校長（貫気別小）
小山内仁校長（平取中）、森 真治教頭（振内中）

【後列左から】 山中 誠教諭（紫雲古津小）、澤田真己人教諭（平取小）、小林英昭教諭（平取小）
田中 伸教諭（平取小）、北原 秀教諭（貫気別小）



【前列左から】 吉村芳三教諭（振内小）、福井剛史教諭（平取中）、木田紀子教諭（平取小）
池ヶ谷百恵教諭（平取中）、加賀谷かおり教諭（振内中）

【後列左から】 藤岡 遼教諭（貫気別小・二風谷小・紫雲古津小）、村上美穂子教諭（振内小）
菅谷宝子養護教諭（振内中）、村上和佳養護教諭（紫雲古津小）、豊岡節子教諭（振内小）

平成 26 年度 平取町教育奨励表彰

2月25日、中央公民館において平成26年度教育奨励表彰授与式が行われ、スポーツにおける各種公式大会において特に優秀な成績を収めた9人に対して、教育委員長より表彰状が手渡されました。

(町外在学中の二谷優吾さん、平村太幹さん、和田理志さんは欠席)

表彰を受けられた方々は次のとおりです。(敬称略、また学年は授与式当日現在)



【スポーツ奨励表彰】

剣道 小山 椎名 (平取中学校 2年生)

第35回北海道中学校剣道大会個人戦の部優勝 (全国大会出場)

剣道 小山 和馬 (二風谷小学校 6年生)

第38回北海道道場少年剣道大会個人戦小学生男子の部優勝他 (全国大会出場)

空手 盛 琴子 (平取高等学校 1年生)

フルコンタクト・チャレンジ・ホッカイドウ 2014 高校生女子の部 57kg 未満優勝 (全国大会出場: 3位)

空手 川上 真那心 (平取小学校 5年生)

フルコンタクト・チャレンジ・ホッカイドウ 2014 小学5年生男子クラスAの部優勝 (全国大会出場)

空手 渡邊 花 (振内小学校 3年生)

第34回北海道少年少女空手道錬成大会小学3年女子形の部第2位他 (全国大会出場)

空手 露木 梨音 (二風谷小学校 2年生)

第34回北海道少年少女空手道錬成大会小学2年女子形の部第2位 (全国大会出場)

バドミントン 二谷 優吾 (札幌第一高等学校 2年生)

第67回北海道バドミントン選手権大会男子シングルス優勝他 (全国大会出場)

陸上競技 平村 太幹 (北海道栄高等学校 2年生)

第67回北海道高等学校陸上競技選手権大会男子 400m ハードル・4×400m リレー優勝他 (全国大会出場)

レスリング 和田 理志 (天理教校学園高等学校 3年生)

第69回国民体育大会レスリング奈良県代表選考会グレコローマンスタイル 74kg 級優勝 (国民体育大会出場)

新しい環境に慣れたかな？

町内の各学校では明るい元気な声が響き、新年度のスタートをきりました。入学式を終えた小学1年生は初めての学校生活を送っています。

新しい環境にも慣れて、有意義な毎日を送るとともに疲れもたまっているのではないのでしょうか。

「早寝・早起き・朝ご飯」など規則正しい生活を送ることが一番です。また、挨拶や時間を守るなどの基本的な生活習慣を身につけて、たくさんの方を家族の人に話して、一つ一つ不安を解消し、充実した学校生活を期待しています。翔け、新1年生！



平取小学校 1日入学

教育委員会からのお知らせ

子ども公民館講座

3月12日、振内町民センターおよび貫気別生活館で子ども公民館講座を開催しました。

振内地区では小学生14人が参加し、厚い型紙をハサミでくり抜き、それを張り合わせて紙ヒコーキを作りました。折り紙よりも丈夫で、翼の角度などを上手に調整すると、とても長い時間飛ばすことができます。完成した紙ヒコーキを体育館で飛ばしてみると、予想以上の滞空時間に歓声を上げていました。



振内地区講座



貫気別地区講座

貫気別地区では、トールサークル「My tree」の小林明美氏を講師に招き、トールペイント講座を開催しました。小学生12人が参加し、用意された木片に各々が個性ある絵を描き、2時間程度で作品を完成させました。

どちらの地区の子どもたちも、夢中になって作品作りに取り組み、それぞれ満足する作品に仕上がったようです。

成人文化講座 ～肝臓医療講演～

3月17日、札幌緑愛病院院長で同肝臓センター所長の川西輝明先生を招き、「やせるコツを伝授します」を演題に、医療講演を開催しました。肥満の原因は、摂取エネルギーが消費エネルギーより多いことにより体に蓄えられるため、摂取量を減らすか、消費量を増やすことが必要とし、推奨する「原始人食ダイエット法」で、無理なくやせるコツについて、説明されました。



肉、魚、野菜、果物を食べ、穀類、乳製品、加工食品を食べないようにする方法で、これを10食中8食実行し、2食は好みのものを食べて構わないとのこと。講師自身が実践し、1年間で12kg痩せた体験も紹介されました。しかし、原始人食の目的はやせることばかりではなく、小腸の働きの回復などによる免疫力のバランス強化で、認知症の予防、がんの予防にもつながると話されました。

最後には講師が作詞作曲した、あらゆる病気に立ち向かう励みになる「あきらめないで」の曲を披露して終了しました。

新入学児童に防犯ブザー贈呈



福澤会長より振内小学校新入学児童へ贈呈

町自治振興会（福澤一光会長）では、毎年、町内新入学児童ハンドセルにも取り付けることのできる防犯ブザーをプレゼントしています。

今年も新1年生40人分を各学校に配っており、学校、家庭、地域で子どもの安全確保を図りましょう。

JR北海道選手らが一人ひとりにアドバイス「卓球技術講習会」

3月22日、平取中学校体育館で教育委員会主催の「平成26年度トップアスリート活用事業～卓球技術講習会」を行いました。講師に、全日本社会人卓球選手権大会女子ダブルスで優勝経験のある大橋（現：駒場）香織さんをはじめ、現JR北海道男子卓球部監督兼選手の荻原典和さんら5人を招き、平取中学校と平取高校の卓球部員19人が受講しました。



大橋（駒場）香織さん

最初は5コートに分かれ、参加者が希望する個々のテーマに合わせた指導を行い、その後、講師によるダブルスの模範試合を観戦、最後に

講師とのシングルスマッチを参加者全員が行いました。参加者からのサーブについての質問に荻原監督は「サーブは唯一誰にも邪魔されずに打てる大きな武器。ロング、ショート、コース、回転を常に意識しながら練習することが大事」と真剣な表情で答えていました。

閉会式では、参加者代表の川奈野緒美さんが「今日教わったことを活かし、全道大会を勝ち進みたい」と講師にお礼と抱負を伝えました。



中段左2人目から、荻原典和さん、荻原史さん、大橋（駒場）香織さん、田村望さん、駒場義久さん

住民が企画運営する「HopeとFitと体力作り」でいい汗！



3月30日、今年1月から岩知志ふれあい館で開催してきた「Hope&Fitと体力作り」が最終日を迎え、3回目となる体力測定が行われました。有志でつくる「Hopeの会」が中心となり、冬場の運動不足解消と体力アップを目的に始めた健康づくりの場で、住民自らが主体となり企画運営を行ってきました。初めての試みでしたが、若者から高齢者まで約30人が登録し、持ち寄った器具での運動や、町保健師による講話や脳レク、体操などを定期的に続けてきました。会代表の川上憲司さんは「これから仕事が忙しくなりますが、何とか月に1、2回でも続けていければと思っています。住民主体のこの取組みが、他の地区でも地域活動の良いきっかけになれば嬉しいし、今後も発信していきたいと考えています」と話し、参加者は「楽しかったので、次もあれば絶対参加したい」と次の開催を心待ちにしていました。



目指せ!!はつらつ健康

すこやかだより

Health Information

こちらは、 保健推進係です!

季節も春になり、気持ちの良い日が続いていますね。皆さんは、いかがお過ごしでしょうか?

保健推進係は、平取町で暮らす皆さんが、健康な生活を送るために、色々な事業を行っています。また、この『すこやか便り』を通してちょっとした助言や情報を提供します。

ぜひとも1年間、目を通してみてください。

保健推進係は平成27年度も、毎日ですこやかに過ごすためのお手伝いをします



母子保健事業

①乳幼児健診

5・8・11・2月

対象のお子さんにはお手紙を送ります。お子さんの成長を感じましょう。

②予防接種

毎月第1回・火・木

水ぼうそう、麻疹風しんなど予防できる病気からお子さんを守りましょう。



③親子教室

妊娠中のカラダや食生活についてお話をしたり、ベビーマッサージをします。

④歯科健診・フッ素塗布

7・1月

虫歯ゼロを目指して!

⑤すくすくクラブ

4・7・10・1月

離乳食を実際に作って、一緒に食べましょう!



成人保健事業

①特定健診・各種がん検診

5・2月 北海道対がん協会

11月 J A札幌厚生連病院
1年に1度、健診で身体をチェック!

②40歳無料健診(新)

今年度中に40歳になる方は各健診が無料!節目の年に身体チェック!



③脳検診(新)

6月22~24日

40歳~75歳未満の方が対象です。MRIにより動脈硬化等による脳血管の状態を見ることが出来ます。

④はつらつウォーキング

毎月第2月曜日はウォーキングしませんか?ふれあいセンターでやっています。

⑤シニアエプロン

5・7・9・11・2月

手巻き寿司やうどん...
色々な料理を作ります。

他にも随時、個別相談や育児相談、不妊治療助成事業なども行っています。
変更等もありますので、まちだより等でご確認ください。



『びらとり健康づくり カレンダー』(上半期)

まちだよりに折り込んであるカレンダーはもうご覧になりましたか?
9月までの保健事業が一目で分かるようになっていて、お家の目に入る場所に貼ってみてください!

【お問い合わせ先】

保健福祉課 保健推進係
ふれあいセンターびらとり内
☎4・6112
お気軽に
お問い合わせください

図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 10:00～18:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。
 TEL 4-6666 FAX 4-6871 〆 risu2@guitar.ocn.ne.jp



新着図書のお知らせ

【小説・エッセイ】

『ナイルパーチの女子会』／柚木麻子
 『火花』／又吉直樹
 『てのひらの幻獣』／三崎亜記
 『冤罪凶状』／澤田ふじ子
 『鬼談』／京極夏彦
 『リストランテアモレ』
 ／井上荒野
 『探偵の探偵 3』／松岡圭祐
 『それを愛とは呼ばず』／桜木紫乃
 『太宰治の辞書』／北村薫
 『1981年のスワンソング』
 ／五十嵐貴久
 『マリコ、カンレキ!』／林真理子
 『小さな幸せ 46 こ』
 ／よしもとばなな



【家庭・生活・趣味】

『世界のじゃがいも料理』
 ／誠文堂新光社
 『「使いきる。」レシピ』／有元葉子
 『宇治抹茶問屋 4代目が教える
 お抹茶のすべて』／桑原秀樹



【社会・経済・その他】

『老いてさまよう
 - 認知症の人はいま -』
 ／毎日新聞特別報道グループ
 『元素 周期表にまつわる
 5万年の物語』／トム・ジャクソン
 『見てわかるバイクメンテナンス&
 洗車完全ガイド』／太田潤
 『あした、金沢へ行く』／伊藤まさこ



新しいDVDが入りました

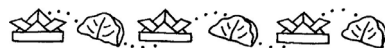
【映画（邦画）】…6本

- 「そして父になる」
- 「図書館戦争」
- 「永遠の0」
- 「清州会議」
- 「小さいうち」
- 「幸福の黄色いハンカチ」(デジタルリマスター)

【アニメーション】…9本

- 「くもりときどきミートボール2」
- 「アイス・エイジ」1・2・4
- 「ザ・シンプソンズ フィルム・フェスティバル」
- 「ザ・シンプソンズのクリスマス」
- 「ちびまる子ちゃん」全3巻

／まる子、キャンプに行くの巻／まる子の夜店計画の巻／夢の間取り図の巻



※注意※



- DVD・CDの貸出期間は1週間です。
- 図書館で使用しているDVDは許諾を受けたものです。紛失や破損などがあった場合、弁償等の費用が高額になる場合もありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

図書ワゴン（移動図書館車）運行日程【5月】

7日（木）【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前
 11:30～12:00 貫気別生活館
 13:15～13:45 芽生生活改善センター
 14:00～14:30 旭生活館

8日（金）【振内地区】

11:00～12:00 山の駅ほろしり館
 13:15～13:45 岩知志ふれあい館
 14:15～14:45 豊糠生活改善センター

- 利用者カードがなくても、ご利用できます。
- 貸出期間は、**次回の巡回日まで**になります。
- 本の返却、不用な本のご寄贈も受け付けます。

5月の休館日

3～6・11・18・25日

6月の休館日

1・8・15・22・29日





レッツゴードンキ号勝利に沸く関係者のみなさま (4/12 清水牧場)

役場関係電話番号

- 平取町役場 (本庁)
- 総務課(代表) ☎2-2221
- まちづくり課 ☎2-2222
- 産業課 ☎2-2223
- 税務課 ☎2-2224
- 出納室 ☎2-2225
- 建設水道課 ☎2-2226
- 議会事務局 ☎2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎2-2341
- 農業委員会・土地改良区 ☎2-2695

- ふれあいセンターびらとり ☎4-6111
- 保健福祉課 ☎4-6112
- 町民課 ☎4-6113
- 児童館 ☎2-3026
- 子ども発達支援センター ☎2-3400
- 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎2-3700
- 平取町社会福祉協議会 ☎4-2267
- 図書館 ☎4-6666

- 平取町教育委員会
- 中央公民館 ☎2-2619
- 町民体育館 ☎2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎2-2892
- 沙流川歴史館 ☎2-4085

- 役場振内支所 ☎3-3211
- 役場貢気別支所 ☎5-5204

- 平取町国民健康保険病院 ☎2-2201

- 平取町外2町衛生施設組合 ☎2-2024

- 日高西部消防組合平取支署 ☎2-2361

平取町公式ホームページ

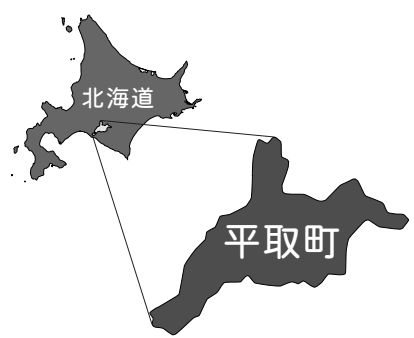


QRコード

すずらん短歌会詠草

目が合えばにっこり笑うネパリーの足取り軽くなる町の角	懐かしき馬との出会い別れの日 最後の「飼葉」に涙も与う	卒業式に級友との合唱目に浮かぶ「仰げば尊し」今も忘れじ	泣くまいぞ双子に生れし君達の側に住みたや吾も老いたり	6人が小学からの同級生「竹馬の友」と今も仲良し	日の入りの空はあかあか染まりいて晴れのあしたを知らせるように
熊谷 厚子	石川原 多満代	中原 千鶴子	高橋 洋子	相田 のぶ子	中沢 三子

まちな人口と世帯数		
人口	5,398人	(△65)
男	2,612人	(△39)
女	2,786人	(△26)
世帯数	2,619世帯	(△26)
()内は前月比 3月末現在		
交通事故発生状況		
発生件数	1件	(△1)
死者数	0人	(△1)
傷者数	1人	(0)
()内は前年比 3月末現在		
死亡事故ゼロ日数	427日	



平取町公式キャラクター「ビラッキー」

発行/平取町まちづくり課広報広聴係 ☎055-0192 北海道沙流郡平取町本町28番地
ホームページ Eメール
<http://www.town.biratori.hokkaido.jp/>
info@town.biratori.hokkaido.jp (014572-2222) FAX (014572-2277)